



宮崎労働局発表
平成 29 年 7 月 31 日

【照会先】

宮崎労働局職業安定部職業安定課
課長 児玉 太
地方職業指導官 矢野 昌宇
(電話)0985-38-8823

報道関係者 各位

平成 28 年度ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の結果について

平成 27 年度から、ハローワークの更なる機能強化を図るため、「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善」の取組を全国で実施しております。

今回、平成 28 年度の総合評価の結果について、宮崎労働局のハローワークごとに「就職支援業務報告」を別添資料のとおり取りまとめましたのでお知らせいたします。

※別添資料については、宮崎労働局HPにてお知らせしております。以下のQRコードからアクセスしてください。



ハローワーク宮崎 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数、求人充足数、雇用保険受給者早期再就職件数の目標達成を重点的に進めることとし、次の取組を行いました。

○就職件数

①求職者担当制の取組

- ・ 職員の意識の高揚、マッチングに関するスキルアップを目的に支援台帳を改善し、職員が活用した支援メニューや支援対象者の紹介及び就職状況等の「見える化」を図り、更に事例を持ち寄ったスキルアップ研修を実施しました。また、「求職者担当制」を拡充し、個別支援の充実を図りました。

②紹介件数・就職件数の見える化

- ・ 月毎の目標値とその結果を職員用掲示板に掲示することで、職業紹介窓口職員及び相談員の目標達成に向けた意識付けとモチベーションアップを図りました。

○求人充足数

①求人充足会議について、以下の見直しを行いました。

- ・ 求人条件における就業時間と休日に付与するポイントの見直し。
 - * 就業時間：パートの一律10ポイント付与を、フルタイムと同じく就業時間のパターンによりポイントを変動させた。
 - * 休日：パートの一律10ポイント付与を、週の労働日数によりポイントを変動させた。
 - ・ 正社員求人のうち、求人受理後1週間経過時点で1名の紹介実績のある求人については、当該求人内容の再確認を行ったうえで、当初の充足計画を見直し。
- ※ 求人充足会議については、適宜検証し見直しを行うことでマッチング基礎材料の充実を図り、求人の充足アップに努めています。

②今がチャンス求人

- ・ 受理後1週間経過時点で1名以上の紹介実績のある求人では充足計画を策定した求人について『情報紙「今がチャンス求人」』に掲載し、庁舎内と、管内遠隔地の大型スーパー（4店舗）の情報ボックスにて情報提供を行いました。
- また、職業相談時に相談者へ提供ができるよう窓口「今がチャンス求人票」を編綴したファイルを置いて、情報提供に努めています。

③求人情報提供推進マップの活用

- ・求人者の求める人物像を把握し、専用コードを入力し該当する専門の支援窓口にて積極的な求人情報提供を実施しています。

○雇用保険受給者早期再就職件数

- ・受給者毎の再就職手当支給金額資料の交付及び給付制限中の職業相談への来所勧奨を積極的に行い、早期再就職支援に努めています。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

○基礎自治体との連携

- ・雇用対策協定を締結した宮崎市と雇用分野の対策に一体的に取り組むを行い、特に宮崎市の「マチナカ3000」においては、庁内フロアに専用の求人閲覧コーナーを設ける等の取り組みを行っています。

○導線の表示

- ・玄関から事業主などが各種手続きを行われるフロア（雇用保険適用課、事業所援助部門）へ誘導表示が不明瞭であったため、総合案内から当該フロアまでの誘導として幅広の赤色のテープに更新しました。

○安定所正面ロビーの整備

- ・パンフレット・リーフレットの配置やポスター等の掲示が雑然としていたので、テーマ毎に整理し来所者に分かりやすくしました。

○会社説明会の開催

- ・正社員の求人を提出されている事業所を対象に会社説明会を積極的に開催しました。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

○求職者の減少への対応

- ・紹介件数を増やすことが、就職件数・充足件数の増加につながることをため、引き続き職員の意識向上を図り、紹介状交付を行う際には、求職者本人が選んだ求人と併せて、求職者のニーズに合った求人を提供する取組を強化する。

(4) その他業務運営についての分析等

○新規学校卒業者の県内就職促進

- ・地方創生が言われている中で、新規学校卒業者の県内就職率の低さが指摘されていることを踏まえ、学卒ジョブサポーターと学校との連携、さらに管内企業との連携により、地元企業の魅力を発信していく必要があります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介により 正規雇用に結び ついたフリーター 等の件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65才以上の 就職率
実績	8,643	9,169	2,335	95.9%	98.1%	24.8%	465	419	1,150	1,596	89.1%	1,933	91.3%
目標	9,136	9,428	2,565	90.0%	90.0%	22.6%	342	409	1,932	1,859	88.5%	2,133	47.0%
目標達成率	95%	97%	91%			110%	136%	102%	60%	86%	101%	91%	194%
(参考)過去3年度平均	9,572	9,981	2,434										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク延岡 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用情勢の改善傾向が続く中、以下に重点を置いて取り組みました。

○基本業務の徹底による主要 3 指標（就職件数、充足件数、雇用保険受給者早期再就職件数）の目標達成について

- ・就職件数：双方向の「職種別担当者制」、職員からの一方向の支援である「気になる求職者支援」による個別支援の充実を図りました。
- ・充足件数：充足検討会議の毎日開催による的確な対象求人の選定と求人、紹介部門間の情報共有による求人情報提供強化や管理選考を開催しました。
- ・雇用保険受給者早期再就職件数：初回認定日における「気になる求人票」持参指導や再就職手当個別試算額表の手交による丁寧な職業相談により、受給者の就職意欲の喚起を図りました。

特に、雇用保険受給者早期再就職件数に関しては、就職支援セミナーへの参加勧奨などの取組と併せた受給者の就職意欲喚起に努め、865人の就職が決定し目標達成率は120%となりました。

○潜在求職者の開拓について

- ・求人検索だけのハローワーク利用者に対して、窓口利用を呼び掛ける「窓口誘導カード」設置や職員による声掛け実施により、職業相談窓口への誘導を積極的に行いました。
- ・市内の商業施設、市役所庁舎内・関連施設（社会教育センター、図書館、男女共同参画センター等）に求人情報・訓練情報を配置し、ハローワークの持つ情報を積極的に提供しました。
- ・西臼杵 3 町の協力による有線放送を活用した求人情報の案内や地元夕刊誌へのパート求人情報の掲載により、新たな利用者の開拓に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

○人手不足分野に対する対策（看護・介護分野）について

- ・従来から開催していた介護就職デイに開催する面接会に加え、学卒未就職者・一般求職者を対象とした「病院スタッフ業務内容説明会」

を3月に新たに開催し、参加企業7社、参加者32人、就職者4人の実績がありました。参加者からの高い評価（学卒未就職支援が可能な開催時期等）を確認し、次年度以降も継続実施を計画します。

○学卒者の県内就職促進について

- ・高校3年生および卒業後3年以内の方を対象に県内就職を促進するため、11月にミニ面接会を新たに開催し、参加企業8社、参加者8名、就職者1名の実績がありました。管内企業の求人充足対策としての効果も期待しての取組ですが、次年度の開催にあたっては実施時期・規模等を検証し、改善のうえ実施する計画としています。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

○基礎自治体との連携について

- ・市の産業政策（雇用創生、移住・定住促進、結婚・出産・子育て支援、持続可能なまちづくり）に代表される地域のニーズに合致するハローワークの取組をより効果的に実施するため、雇用対策協定の締結に向けた協議・調整を行います。
- ・女性の活躍促進に資するネットワークを形成するため、管内自治体関係部署や事業主団体をはじめとする関係者間で協議会を設置し、保育施設、各種支援制度等の情報の共有などによりマザーズコーナーの一層の活用促進を図ります。

(4) その他業務運営についての分析等

○ハローワーク附属施設の活用について

ハローワーク本所以外の以下の3施設の実績の1項目である就職件数は、前年度と比べ減少しましたが、それぞれが実施する支援メニューの周知・広報（チラシ作成）を行うことで、利用者の利便性の向上とハローワークの取組を発信することが出来ました。

- ・ハローワークプラザ延岡：就職件数508人（対前年度比13.6%の減少）
- ・高千穂町地域職業相談室：就職件数262人（対前年度比19.1%の減少）
- ・福祉就労支援コーナー：就職件数86人（対前年度比100%の増加 ※平成27年7月市役所内に常設窓口設置）

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

○地域の人口減少、高齢化対策の一環として計画していた熊本局の上益城出張所や阿蘇所と求人情報の提供や合同面接会の開催等が、熊本震災の影響により実施困難となりましたが、今後、状況を確認しながら協力して就職促進に資する取組に努めます。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	マザーズハローワーク事業における担 当者制による就職支援を受けた 重点支援対象者の就職率	正社員 求人数正社 員 求職件数	正社員 求職件数
実績	3,457	2,972	865	100.0%	97.0%	35.8%	27.1%	24.0%	200	88.4%	4,797	1,611
目標	3,600	3,212	720	90.0%	90.0%	30.5%	30.5%	26.2%	203	88.5%	4,441	1,755
目標達成率	96%	93%	120%			117%	89%	92%	99%	100%	108%	92%
(参考)過去3年度平均	3,803	3,398	741									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク日向 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「就職件数」、「充足件数」の目標達成を最重要と考え重点的に進めることとし、昨年度に引き続き職種別担当者制の実施、求人充足会議の充実に努めてきました。特に正社員求人に対する取り組みとして、8月より充足可能性の基準を見直し、基準を満たした正社員求人については、一覧表による情報提供を開始しました。その結果、求職者数が減少する中で「就職件数」は2,593件、「充足件数」は2,516件と目標を上回る実績となりました。また充足率は全国でも上位の実績を残しているところです。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「求人事業所の詳しい情報をもっとほしい」、「若年者の職場定着のためのアドバイスがほしい」、「求人者担当制で弊社をよく理解していただき、求人票作成等で助かっています」などの意見をいただきました。そのため、より一層わかりやすく記載内容の充実した求人票を作成するべく「求人票統一記載一覧」を作成し、求人票作成にあたって、表現等のばらつきをなくすように取り組みました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

利用者アンケート等で安定所にいろいろなサービスがあることを初めて知った、職業訓練や職業訓練校があることを初めて知ったといった意見をいただいております。については就職支援セミナー等の実施、各種情報の提供、職業訓練のあっせんといったハローワークで行っている様々サービスをチラシ等の配布や職業訓練説明会の実施等により広く周知し、利用者に満足いただけるサービスの提供に努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

平成28年度は、求人全体は増加傾向にあるものの、製造業や医療・福祉業の正社員求人の割合は県内でも低い状況にあり、「ハローワークの職業紹介により正規雇用に結び付いたフリーター等の件数」は28年度356件と非常に低いものでした。正社員就職の実現のためには、正社員求人の確保が重要です。今後も事業主等へ粘り強く働きかけて正社員求人の確保に取り組み、一人でも多くの方の正社員就職の実現を支援します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

・若年求職者への就職意識の形成を目的として、ミニ企業説明会を実施しました。参加企業 6 社、参加求職者 26 名で、開催後には参加企業以外にも含めて 9 名が就職するとともに、参加企業からも大変好評でしたので、次年度においても開催を予定しています。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	ハローワーク の職業紹介に より正社員雇 用に結び付い たフリーター等 の件数	公的職業訓 練の修了後 3ヶ月後の就 職件数	建設分野の 就職件数		
実績	2,593	2,516	538	95.8%	97.8%	35.3%	29.7%	26.5%	356	179	87		
目標	2,577	2,300	550	90.0%	90.0%	31.2%	31.9%	27.2%	480	132	115		
目標達成率	101%	109.9%	98%	—	—	113%	93%	97%	74%	136%	76%		
(参考)過去3年度平均	2,739	2,547	559										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク都城 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、都城市と宮崎労働局にて「雇用対策協定」が締結されたことを受け、当該自治体と更なる連携強化を図り、雇用面での課題や目標を共有し、障害者を対象とした「ふれあい合同面接会」や新規学卒者の管内就職強化に向けた「高校 2 年生を対象とした地元企業ガイダンス」を共催する等、連携して実施しました。

また、都城市等の誘致・立地等に伴う新たな雇用創出情報について当該自治体と連携し、情報先行型求人（求人担当者制で求人票が提出される前から掲示等による情報提供）や管理選考等による早期のマッチングを図る等の取組みを積極的に行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者が減少する中、来庁されるものの求人検索だけで帰られることが見受けられることから、求人検索機に「こんな時は受付へ、窓口で相談しませんか？」の掲示を行い、更に「相談意思表示用のカード」を設置する等初めてハローワークを利用する方が迷わないような工夫を行い窓口の利用促進を図りました。

また、雇用保険の初回講習会について、紙媒体からパワーポイントを使った説明へ変更しましたが、更にアニメーション化や文字を大きくする等の改良を加えて、より分かりやすい内容へ変更しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

当所管内では、介護・看護・保育士等の福祉分野の求人割合が多い傾向にあり、例年就職面接会を実施していますが参加者が少ない状況にあることから、平成 29 年度は「福祉のしごと見学&相談会」へ変更し実施する予定としています。

また、保育士の求職者が少ない為無効求職者へ求人情報を送付し来庁を促す取組みを行いました。（平成 29 年度も実施を検討中）

その他、事業所から求人充足に向けたリクエスト依頼が多い為求人条件を含めた指導の強化を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

平成 28 年 8 月から、生活保護受給者等の就職促進を図る為「みやこのじょう福祉就労支援コーナー」を都城市役所内に設置しており、自治

体の就労支援員と連携し、ケース会議を開く等支援対象者の把握と確保を図りつつ、就職件数の増加に取り組みました。

平成 28 年度の新規求人数は前年度比 7.6%増に対して新規求職者は 3.4%の減少となっており、有効求人倍率は県下で一番高い状況が続いています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	マザーズ重 点支援対象 者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職者数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数		
実績	5,002	4,660	1,338	93.8%	97.0%	35.2%	193	91.6%	9,590	2,675	1,022		
目標	4,861	4,663	1,597	90.0%	90.0%	30.4%	185	88.5%	8,103	2,700	1,116		
目標達成率	103%	100%	84%	—	—	116%	104%	104%	118%	99%	92%		
(参考)過去3年度平均	5,478	5,217	1,629										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク日南 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、一昨年度日南市と宮崎労働局にて「雇用対策協定」が締結されたことを受け、基礎自治体との更なる連携強化を図り、地域での雇用面での課題や目標を共有し、それぞれの強みを活かした効果的施策が実施できるよう引き続き取り組んでおり、実施計画である「創客創人!! 日南市雇用元気プラン」に基づき5つのプロジェクトを推進しています。県外企業誘致推進と人材確保支援、移住相談会への職員派遣、全員参加の社会を目指す「高齢者、子育て世帯推進プロジェクト」実施、職業講話や市内高校生向け地域密着型会社説明会の共催等確実な成果に繋がっています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「求人票以上の更なる詳しい情報を」とのご意見もあり、現在、事業所にご協力願ひ画像情報の収集を行っています。事業所外観や社内の様子、作業風景や商品等を安定所にある求人検索システムに取り込み、閲覧できるよう行っていますが、利便性向上のため更なる画像情報数の確保に努めます。

正社員を対象としたミニ面接会を5回開催しました。参加企業10社、参加求職者26名、うち8名の方が採用に結び付き、参加企業からも好評であったため、本年度におきましても引き続き実施していきます。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

自治体から誘致企業への人材確保対策の協力を求められており、中でも求職者・在職者への職業訓練を含めた人材育成策の要望も高く、これ等の対応のため、積極的マッチングはもとより、職業訓練等の活用促進に協力していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

平成28年度は県内景気が持ち直しの動きが続く等したことから、管内雇用状況も堅調な動きで、有効求人倍率は昨年6月より1倍を超えて推移しました。また、これ等の影響もあり、離転職者も減少したことから、新規求職者数及び就職者数も前年度比で減少に至ったところですが、より多くの方々の声に応えられるよう、本年度も正社員求人の開拓・受理に注力しながら、積極的マッチングに努めていきたいと考えます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数		
実績	1,618	1,429	435	98.2%	99.1%	42.4%	24.6%	23.7%	47	2,319	734		
目標	1,730	1,500	450	90.0%	90.0%	35.6%	26.8%	26.2%	42	2,164	840		
目標達成率	94%	95%	97%	109%	110%	119%	92%	90%	112%	107%	87%		
(参考)過去3年度平均	1,802	1,578	465										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク高鍋 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数等の目標達成のため、特に「紹介件数の増加」が最重要課題と考え、トライアル紹介の促進や事業所見学会・説明会の開催などの取組を行いました。トライアル求人に関しては、玄関ロビーに該当求人を貼り出す大型ボード（ポケット付き）を設置、利用者が制度周知のチラシとともに求人票を持ち帰れるようにし、事業所見学会等については製造業・介護事業の事業所に関して5回実施し、求職者の方が実際に現場を見ること、会社担当者の話を聞くことによって職業興味を持っていただきました。

この他にも積極的な職業紹介を行うことによって、新規求職者数が減少する中にも紹介件数の落ち込みを極力抑えることができ、「新規求職者数の減少率と紹介件数の減少率の差」に関して、対前年度比で、年度前半は15.2Pの開き（求職者の減に比して紹介件数の落ち込みが大きい）があったところ、年度後半では4.5Pに抑えることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

毎週発行している求人情報紙について、これまでは、平日時間内に本庁舎内での配架と土日祝の屋外配架のみであったところ、平成28年10月からは平日夜間の利用も考え、屋外分については24時間365日常に情報紙を持ち帰ることができるように改善しました。更に、ふるさとハローワーク（西都市雇用情報センター）では平日に庁舎内での配架のみであったところ、西都市担当課と協議の上で、本所同様に庁舎外でも24時間365日配架するように改善しました。

また、各種セミナーや職業訓練説明会、事業所見学会の開催など、ハローワーク主催で行う行事について、フロア中央に「イベント情報」のボードを設置し、利用者の方へよりわかりやすく周知できるようにしました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークでの支援サービスをもっと知っていただき、多くの方に窓口での相談に来ていただくよう、新規求職申込者全員へ配付する「ハローワークガイド」の内容を大幅に見直し、平成29年度当初から配付します。

また、平成29年度は、募集条件が緩和された求人や検索によりその方の希望条件にマッチした求人など、相談窓口においてハローワーク側からも積極的に求人を提示していく取組を強化します。

この他、事業所における人材確保の一環として、求職者のあっせん業務だけではなく、求人票の内容や労務管理(働きやすい職場作り)などについての助言・指導を行う、いわゆる雇用管理改善についても事業所訪問等を強化することで積極的に支援します。

(4) その他業務運営についての分析等

平成 28 年度は、正社員就職が目標の 1,153 件に対して 1,055 件となりました。就職件数を伸ばすには当然、より魅力ある正社員求人の確保が必要となりますが、今後は、雇用保険の事業所データ等も活用しながら、これまでハローワークの利用がない事業所の掘り起しに重点を置き、少しでも求職者の方が望む求人の確保を目指します。

また、地方自治体や商工団体との連携をより深いものとし、誘致企業等の情報収集に努めるとともに、地域による自発的雇用創造事業についても積極的に周知・関与し、新たな雇用創出にも取り組みます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

ふるさとハローワーク（西都市雇用情報センター）においては、高鍋本所を含めた全体の新規求職者数に占める割合が10%弱であるのに対して就職者数は22%強となっており、有効求職者のうち相当割合が利用して就職している状況です。

そこで、今後一層多くの方を就職（特に正社員）に結び付けることができるように、これまで西都センターでは実施していなかった支援（①トライアル紹介 ②本所実施の支援セミナーへの誘導）を実施するための研修を行い、セミナーの誘導はもちろんのこと、実際にトライアル紹介の実績が数件あがるなど、平成28年度中に一定の成果がありました。

平成29年度においては、更に、雇用保険受給者に対して再就職手当の再説明を行って就職意欲を喚起できるよう、再度の研修を実施します。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	公的職業訓練 修了3ヶ月後 の就職件数	正社員就職 件数	—	—
実績	2,467	2,117	561	100%	95.8%	38.6%	26.4%	25.8%	161	111	1,055		
目標	2,518	2,155	543	90%	90%	33.3%	29.2%	26.8%	84	69	1,153		
目標達成率	98%	98%	103%	—	—	116%	90%	96%	192%	161%	92%		
(参考)過去3年度平均	2,687	2,270	622										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク小林 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、全受給者に再就職手当の支給金見込金額を資料で示し、早期再就職のメリットを説明する取組、就職意欲を喚起するための就職支援セミナーの実施、参加勧奨の取組及び担当者制による支援等の取組を行いました。

特に、就職支援セミナーは宮崎労働局主催のセミナーの他に所独自にセミナーを毎月開催し、雇用保険受給者の35%以上の参加を目標として取り組み、雇用保険受給者1,068人(年度)のうち379人(35.5%)が参加しており、目標を達成することができた。これらの取組により、雇用保険受給者の早期再就職の年間目標435名については、目標達成することができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「見やすいポスターの掲示、わかりやすい陳列」についての意見がありましたので、改善に取り組みました。

また、利用者からのご意見では、「相談中の他の音が気になる」等の意見がなされたため、接遇に関する注意喚起を行いました。

このほか、職員による自主点検により、ハローワークサービス案内資料を作成し、利用者に提供することで利用しやすいハローワークとなるように努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

介護・看護系を中心としたミニ面接会は、3回開催し、参加の事業所からは好評であったことから、開催の回数を増やすように取り組みたいと考えております。

また、雇用保険受給資格者の早期再就職に効果があると考えられる求職者支援セミナーについては、その内容を精査し、より効果のあるものに改善を行います。

(4) その他業務運営についての分析等

新規求人の約4割を占める医療・福祉系の事業所に係る求人の充足については、当該職種希望の求職者が少ないことと、当該求人条件とのミスマッチ等の問題があると考えており、引き続き検討を行ってまいります。

また、平成29年2月に小林市と宮崎労働局において締結された雇用対策協定の具体的な取組を進めていくこととしています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

なし

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	正社員就職 件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数		
実績	1,934	1,814	490	93.8%	95.8%	42.2%	21.2%	27.7%	65	941	391		
目標	2,000	1,800	435	90.0%	90.0%	38.6%	23.6%	28.9%	42	1,000	391		
目標達成率	97%	101%	113%	—	—	109%	90%	96%	155%	94%	100%		
(参考)過去3年度平均	2,067	1,911	508										

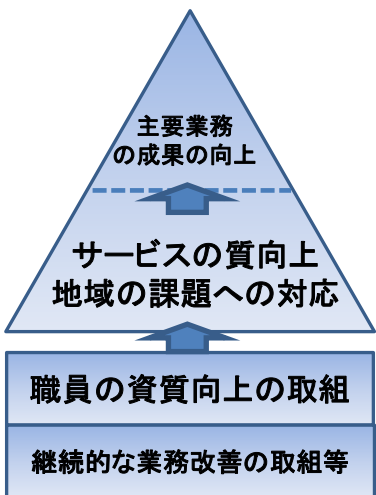
※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。


PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）
 - ③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催